

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2024年8月27日まで（2014年9月8日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフンド	世界メディカル関連株式オープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界主要先進国市場の医療関連企業の株式を主要投資対象とします。</li> <li>徹底したボトムアップ・アプローチを行い、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資します。</li> <li>外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> <li>マザーファンドにおいて、世界主要先進国市場の医療関連企業の株式に関する運用指図の権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。</li> </ul>	
主な組入制限	ベビーフンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。</li> <li>株式への実質投資割合は、制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。</li> </ul>
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への投資割合は、制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	<p>毎年8月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。）</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 世界メディカル関連株式 オープン

愛称：医療革新

第4期（決算日：2018年8月27日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「世界メディカル関連株式オープン」は、去る8月27日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## ■ ファンドマネージャーのコメント

当期（過去1年間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

ファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる銘柄を中心に投資を行いました。

### 【第4期末における主な医療関連株への投資のポイント】

#### ポートフォリオの構築について

- ・ポートフォリオの構築については、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。また、短期的に株価が上昇した銘柄を一部売却し、逆に株価が下落した銘柄を買い増すことで、リスクを低下させつつ魅力的な運用成果を追求する投資を行いました。引き続き、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる銘柄を中心に投資を行います。

#### 新しい医薬品の開発が期待されている分野について

##### ◎がん免疫治療薬

- ・がんの増殖などに関係する特定の分子を狙い打ちする分子標的薬の開発や、自己免疫機能でがん細胞を攻撃する抗体医薬品の開発が進んでいます。現在のがん免疫治療薬の分野においては、プリストル・マイヤーズ スクイブ社及び小野薬品工業のオブジーボなどが代表的ながん治療薬として知られています。これらのがん免疫治療薬が対象とするがん種は一部であり、今後、他のがん種への適用可能性を探る研究も進められています。当ファンドにおいてもこれら企業への投資に加え、多くの製薬会社が新たながん免疫治療薬の研究及び開発を進めている中で、有望なパイプライン（新薬候補）を持つ企業についても投資を行いました。

##### ◎アルツハイマー型認知症治療薬

- ・認知症の大きな割合を占めるアルツハイマー型認知症は、世界的な国際化の進展に伴い患者数が急増しており、各国政府も無視できない領域になっています。これまでメカニズムの解明が遅れていましたが、根本的な治療につながる新薬の開発が期待されており、有望なパイプラインを持つ企業に投資を行いました。



ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー  
マネージング・パートナー、グローバル産業アナリスト  
ジェーン・ハインズ

前記は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			米ドル為替		(参考指数) MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	米ドル	為替 騰落率	MSCI	騰落率			
(設定日)	円	円	%	円	%		%	%	%	百万円
2014年9月8日	10,000	—	—	105.57	—	245.34	—	—	—	1,289
1期(2015年8月27日)	13,077	0	30.8	120.06	13.7	267.79	9.2	96.1	—	22,171
2期(2016年8月29日)	10,860	0	△17.0	101.85	△15.2	268.70	0.3	97.6	—	20,658
3期(2017年8月28日)	12,380	0	14.0	109.11	7.1	288.45	7.4	96.4	—	16,310
4期(2018年8月27日)	14,087	0	13.8	111.20	1.9	331.88	15.1	95.4	—	11,349

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		( 参 考 指 数 ) MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首)	円	%	円	%		%	%	%
2017年8月28日	12,380	—	109.11	—	288.45	—	96.4	—
8月末	12,652	2.2	110.42	1.2	290.61	0.8	95.6	—
9月末	13,037	5.3	112.73	3.3	297.26	3.1	97.3	—
10月末	12,801	3.4	113.16	3.7	295.35	2.4	95.9	—
11月末	12,856	3.8	112.05	2.7	300.01	4.0	97.4	—
12月末	13,041	5.3	113.00	3.6	302.70	4.9	96.8	—
2018年1月末	13,268	7.2	108.79	△0.3	322.59	11.8	96.5	—
2月末	12,558	1.4	107.37	△1.6	308.82	7.1	97.6	—
3月末	12,218	△1.3	106.24	△2.6	297.90	3.3	96.7	—
4月末	12,397	0.1	109.35	0.2	302.27	4.8	96.5	—
5月末	12,550	1.4	108.70	△0.4	304.41	5.5	96.6	—
6月末	12,812	3.5	110.54	1.3	304.35	5.5	95.4	—
7月末	13,632	10.1	111.01	1.7	323.12	12.0	97.5	—
(期 末)								
2018年8月27日	14,087	13.8	111.20	1.9	331.88	15.1	95.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

## 当期中の基準価額等の推移について

(第4期：2017/8/29～2018/8/27)

## 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ13.8%の上昇となりました。



第4期首：12,380円  
 第4期末：14,087円  
 (既払分配金 0円)  
 騰落率：13.8%

- ・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。



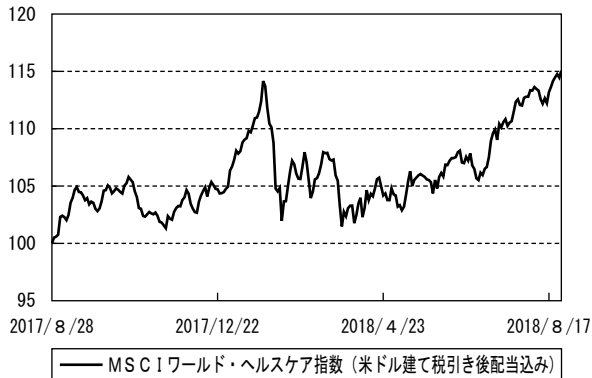
実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

## 基準価額の主な変動要因

## 上昇要因

ヘルスケアセクターの株価が上昇したことや、米ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

## 投資環境について

参考指数の推移  
(期首を100として指数化)

(第4期：2017/8/29～2018/8/27)

## ◎株式市況

・ヘルスケアセクターの株価は、期首から2018年1月下旬にかけては、一部の銘柄で良好な臨床試験結果が発表されたことや、米国の税制改革期待などから上昇しました。その後、3月下旬にかけては、米アマゾンによるヘルスケア・サービスへの参入報道が嫌気されたことや、トランプ米大統領の薬価政策の不透明感、米中貿易戦争への懸念が高まったことなどから下落しました。3月下旬から期末にかけては、政府による薬価引き下げに関する計画案が小幅な変更に留まり、薬価に対する懸念が後退したことや、合併・買収(M&A)への期待が高まったこと、エーザイと米バイオジェンが共同開発するアルツハイマー治療薬について良好な臨床試験結果が発表されたことなどが好感され上昇しました。

為替市況の推移  
(期首を100として指数化)

## ◎為替市況

・期首から2018年3月下旬にかけては、米長期金利の上昇を背景とした株安が嫌気されたことや米国の保護主義への警戒感などから米ドルは対円で下落しました。その後、期末にかけては、中東や北朝鮮をめぐる地政学的リスクが後退したことや米企業の良好な決算などから米ドルは対円で上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

### ＜世界メディカル関連株式オープン＞

- ・世界メディカル関連株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

### ＜世界メディカル関連株式オープン マザーファンド＞

基準価額は期首に比べ16.4%の上昇となりました。

- ・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法は徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・為替において、米ドルが対円で上昇したことがプラスとなりました。
- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は上昇しました。パフォーマンスに寄与した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

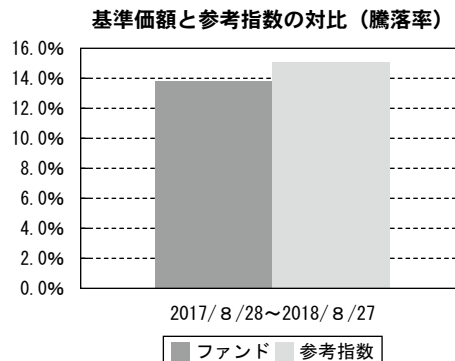
#### ◎銘柄

- ・エーザイ（日本）：同社が開発する抗がん剤（分子標的薬）について、米メルクと戦略的提携で合意したことや、アルツハイマー病治療薬の良好な臨床試験結果を好感したことなどから、株価は上昇しました。
- ・ヘルスケアセクターの株価が上昇したことや、米ドルが対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

**i** ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）です。
- ・参考指数は米ドル建てであり、為替を考慮していない点にご留意ください。



## 分配金について

**i** 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第4期
	2017年8月29日~2018年8月27日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,086

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### <世界メディカル関連株式オープン>

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界メディカル関連株式オープン マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

### <世界メディカル関連株式オープン マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみています。医薬品の分野ではがん免疫、アルツハイマーなどの分野に注目していますが、引き続き技術革新を伴う新薬については適正な価格設定がなされると考えられています。こうした中、税制改正などの後押しもあって開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発にM&Aが行われ、特になんがん免疫領域では複数の勝ち組企業が残るとみています。また、医療サービス分野では垂直統合型の再編が継続し、コスト引き下げ圧力が一段と高まることが予想されます。それに伴い医療機器分野でも規模や革新的技術、新たなビジネスモデルを求めた再編が加速する見通しです。

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービスなどの医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年8月29日～2018年8月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	(181)	(1.402)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	( 90)	(0.701)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 7)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.021	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 3)	(0.021)	有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 0)	(0.002)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	7	0.051	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 5)	(0.040)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 1)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	288	2.231	
期中の平均基準価額は、12,907円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2017年8月29日～2018年8月27日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 4,935,555	千円 6,933,674

## ○株式売買比率

(2017年8月29日～2018年8月27日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	11,360,130千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,344,704千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年8月29日～2018年8月27日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;世界メディカル関連株式オープン&gt;

該当事項はございません。

## &lt;世界メディカル関連株式オープン マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	2,315	—	—	9,044	3	0.0
為替直物取引	2,081	154	7.4	8,656	452	5.2

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

### 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2,897千円
うち利害関係人への支払額 (B)	4千円
(B) / (A)	0.2%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

### ○組入資産の明細

(2018年8月27日現在)

#### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	12,264,155	7,328,600	11,236,210

### ○投資信託財産の構成

(2018年8月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	11,236,210	97.2
コール・ローン等、その他	328,346	2.8
投資信託財産総額	11,564,556	100.0

(注) 世界メディカル関連株式オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (10,546,067千円) の投資信託財産総額 (11,322,819千円) に対する比率は93.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=111.20円	1 ユーロ=129.36円	1 イギリスポンド=142.97円	1 スイスフラン=113.16円
1 デンマーククローネ=17.34円	1 香港ドル=14.17円		

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年8月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,564,556,153
コール・ローン等	241,602,811
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド(評価額)	11,236,210,133
未収入金	86,743,209
(B) 負債	215,408,601
未払解約金	84,695,098
未払信託報酬	130,062,823
未払利息	430
その他未払費用	650,250
(C) 純資産総額(A-B)	11,349,147,552
元本	8,056,468,691
次期繰越損益金	3,292,678,861
(D) 受益権総口数	8,056,468,691口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,087円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 13,174,468,907円  
 期中追加設定元本額 560,571,612円  
 期中一部解約元本額 5,678,571,828円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.4087円です。

## ○損益の状況 (2017年8月29日～2018年8月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 107,006
支払利息	△ 107,006
(B) 有価証券売買損益	1,645,927,291
売買益	2,017,134,172
売買損	△ 371,206,881
(C) 信託報酬等	△ 296,614,466
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,349,205,819
(E) 前期繰越損益金	△ 226,483,597
(F) 追加信託差損益金	2,169,956,639
(配当等相当額)	( 94,271,609)
(売買損益相当額)	( 2,075,685,030)
(G) 計(D+E+F)	3,292,678,861
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	3,292,678,861
追加信託差損益金	2,169,956,639
(配当等相当額)	( 94,903,539)
(売買損益相当額)	( 2,075,053,100)
分配準備積立金	1,122,722,222

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ②分配金の計算過程

項 目	2017年8月29日～ 2018年8月27日
費用控除後の配当等収益額	102,778,080円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	839,544,331円
収益調整金額	2,169,956,639円
分配準備積立金額	180,399,811円
当ファンドの分配対象収益額	3,292,678,861円
1万口当たり収益分配対象額	4,086円
1万口当たり分配金額	—円
収益分配金金額	—円

③当ファンドの投資対象である「世界メディカル関連株式オープン マザーファンド」において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に応じて別に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

25億円以下の部分に対して	年1万分の75
25億円超50億円以下の部分に対して	年1万分の65
50億円超100億円以下の部分に対して	年1万分の55
100億円超の部分に対して	年1万分の45

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)  
(2018年1月1日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

## 世界メディカル関連株式オープン マザーファンド

### 《第4期》決算日2018年8月27日

[計算期間：2017年8月29日～2018年8月27日]

「世界メディカル関連株式オープン マザーファンド」は、8月27日に第4期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第4期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>世界主要先進国市場の医療関連企業の株式に関する運用指図の権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。</li> </ul>
主要運用対象	世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への投資割合は、制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。</li> </ul>

### ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		米ドル為替		（参考指数） MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引後配当込み)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	期 騰 落 率	中 率	期 騰 落 率	中 率	期 騰 落 率	中 率			
(設定日) 2014年9月8日	円	%	円	%		%	%	%	百万円
	10,000	—	105.57	—	245.34	—	—	—	1,276
1期(2015年8月27日)	13,341	33.4	120.06	13.7	267.79	9.2	97.1	—	21,959
2期(2016年8月29日)	11,291	△15.4	101.85	△15.2	268.70	0.3	98.5	—	20,454
3期(2017年8月28日)	13,167	16.6	109.11	7.1	288.45	7.4	97.3	—	16,147
4期(2018年8月27日)	15,332	16.4	111.20	1.9	331.88	15.1	96.3	—	11,236

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		( 参 考 指 数 ) MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首)	円	%	円	%		%	%	%
2017年8月28日	13,167	—	109.11	—	288.45	—	97.3	—
8月末	13,461	2.2	110.42	1.2	290.61	0.8	96.6	—
9月末	13,899	5.6	112.73	3.3	297.26	3.1	98.2	—
10月末	13,671	3.8	113.16	3.7	295.35	2.4	96.9	—
11月末	13,755	4.5	112.05	2.7	300.01	4.0	98.3	—
12月末	13,979	6.2	113.00	3.6	302.70	4.9	97.8	—
2018年1月末	14,253	8.2	108.79	△0.3	322.59	11.8	97.5	—
2月末	13,505	2.6	107.37	△1.6	308.82	7.1	98.6	—
3月末	13,160	△0.1	106.24	△2.6	297.90	3.3	97.7	—
4月末	13,377	1.6	109.35	0.2	302.27	4.8	97.4	—
5月末	13,571	3.1	108.70	△0.4	304.41	5.5	97.6	—
6月末	13,882	5.4	110.54	1.3	304.35	5.5	96.4	—
7月末	14,808	12.5	111.01	1.7	323.12	12.0	98.5	—
(期 末)								
2018年8月27日	15,332	16.4	111.20	1.9	331.88	15.1	96.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。



## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ16.4%の上昇となりました。

基準価額等の推移



## ●投資環境について

参考指数の推移  
(期首を100として指数化)

## ◎株式市況

- ヘルスケアセクターの株価は、期首から2018年1月下旬にかけては、一部の銘柄で良好な臨床試験結果が発表されたことや、米国の税制改革期待などから上昇しました。その後3月下旬にかけては、米アマゾンによるヘルスケア・サー

ビスへの参入報道が嫌気されたことや、トランプ米大統領の薬価政策の不透明感、米中貿易戦争への懸念が高まったことなどから下落しました。3月下旬から期末にかけては、政府による薬価引き下げに関する計画案が小幅な変更に留まり、薬価に対する懸念が後退したことや、合併・買収 (M&A) への期待が高まったこと、エーザイと米バイオジェンが共同開発するアルツハイマー治療薬について良好な臨床試験結果が発表されたことなどが好感され上昇しました。

為替市況の推移  
(期首を100として指数化)

## ◎為替市況

- 期首から2018年3月下旬にかけては、米長期金利の上昇を背景とした株安が嫌気されたことや米国の保護主義への警戒感などから米ドルは対円で下落しました。その後期末にかけては、中東や北朝鮮をめぐる地政学的リスクが後退したことや米企業の良好な決算などから米ドルは対円で上昇しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- 基準価額は期首に比べ16.4%の上昇となりました。
- 世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連 (メディカル関連) 企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。

運用手法は徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。

- ・為替において、米ドルが対円で上昇したことがプラスとなりました。

- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は上昇しました。パフォーマンスに寄与した主な銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

#### ◎銘柄

- ・エーザイ（日本）：同社が開発する抗がん剤（分子標的薬）について、米メルクと戦略的提携で合意したことや、アルツハイマー病治療薬の良好な臨床試験結果を好感したことなどから、株価は上昇しました。

- ・ヘルスケアセクターの株価が上昇したことや、米ドルが対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。

#### ◎今後の運用方針

##### ◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。

- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみています。医薬品の分野ではがん免疫、アルツハイマーなどの分野に注目していますが、引き続き技術革新を伴う新薬については適正な価格設定がなされると考えられています。こうした中、税制改正などの後押しもあって開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発にM&Aが行われ、特にがん免疫領域では複数の勝ち組企業が残るとみています。また、医療サービス分野では垂直統合型の再編が継続し、コスト引き下げ圧力が一段と高まることが予想されます。それに伴い医療機器分野でも規模や革新的技術、新たなビジネスモデルを求めた再編が加速する見通しです。

##### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。

- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年8月29日～2018年8月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 3 (3)	% 0.021 (0.021)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	0 (0)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	6 (6) (0)	0.041 (0.041) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	9	0.064	
期中の平均基準価額は、13,885円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2017年8月29日～2018年8月27日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 21	千円 117,911	千株 111	千円 531,939
	アメリカ	百株 2,799	千アメリカドル 16,152	百株 8,480	千アメリカドル 66,794
外国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	41	114	4	18
	フランス	—	—	46	529
	オランダ	167	556	45	159
	ベルギー	—	—	107	709
	イギリス	—	千イギリスポンド —	849	千イギリスポンド 2,482
	スイス	338	千スイスフラン 2,802	335	千スイスフラン 3,632
デンマーク	—	千デンマーククローネ —	37	千デンマーククローネ 4,434	
香港	50 ( 816)	千香港ドル 276 ( —)	3,065	千香港ドル 4,340	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2017年8月29日～2018年8月27日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	11,360,130千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,344,704千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年8月29日～2018年8月27日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	2,315	—	—	9,044	3	0.0
為替直物取引	2,081	154	7.4	8,656	452	5.2

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2,897千円
うち利害関係人への支払額 (B)	4千円
(B) / (A)	0.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2018年8月27日現在)

## 国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数	金 額	株 数	金 額	評 価 額
医薬品 (100.0%)	千株		千株		千円
武田薬品工業	18.7		22.7		105,577
塩野義製薬	32.5		16.7		105,961
中外製薬	19.4		10.8		68,148
エーザイ	50.5		36.4		356,465
小野薬品工業	58.1		37.7		107,822
精密機器 (—%)					
オリンパス	34.8		—		—
合 計	株 数	金 額	株 数	金 額	評 価 額
	214		124		743,974
	銘 柄 数 < 比 率 >		5		< 6.6% >

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	768	330	2, 186	243, 141	ヘルスケア機器・サービス
ANTHEM INC	108	58	1, 563	173, 815	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	1, 890	1, 135	3, 943	438, 497	ヘルスケア機器・サービス
BAXTER INTERNATIONAL INC	132	73	528	58, 746	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON AND CO	136	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	1, 476	900	5, 398	600, 293	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CIGNA CORP	121	26	497	55, 306	ヘルスケア機器・サービス
CARDINAL HEALTH INC	305	97	506	56, 269	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	81	162	1, 623	180, 492	ヘルスケア機器・サービス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	66	90	1, 277	142, 064	ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	306	168	2, 284	253, 991	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELI LILLY & CO	833	440	4, 662	518, 440	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	793	442	4, 225	469, 897	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.	618	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MOLINA HEALTHCARE INC	—	33	457	50, 873	ヘルスケア機器・サービス
MCKESSON CORP	153	77	1, 006	111, 893	ヘルスケア機器・サービス
STRYKER CORP	228	134	2, 279	253, 491	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	143	133	3, 128	347, 883	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC	371	212	5, 611	623, 964	ヘルスケア機器・サービス
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	255	67	464	51, 671	食品・生活必需品小売り
WELLCARE HEALTH PLANS INC	85	46	1, 417	157, 593	ヘルスケア機器・サービス
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	—	79	997	110, 970	ヘルスケア機器・サービス
CENTENE CORP	—	38	561	62, 422	ヘルスケア機器・サービス
MEDICINES COMPANY	505	404	1, 575	175, 171	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HOLOGIC INC	197	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CERNER CORP	198	65	429	47, 729	ヘルスケア機器・サービス
ALKERMES PLC	605	468	2, 099	233, 471	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AETNA INC	142	24	482	53, 700	ヘルスケア機器・サービス
INCYTE CORP	310	171	1, 204	133, 897	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOGEN INC	71	38	1, 305	145, 187	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	166	90	1, 604	178, 377	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	451	327	752	83, 731	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARENA PHARMACEUTICALS INC	334	180	665	74, 023	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CELGENE CORP	395	109	987	109, 822	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIFEPOINT HEALTH INC	97	53	345	38, 376	ヘルスケア機器・サービス
MYLAN NV	728	406	1, 571	174, 777	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NUVASIVE INC	—	58	410	45, 634	ヘルスケア機器・サービス
SEATTLE GENETICS INC	—	248	1, 850	205, 784	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ATHENAHEALTH INC	81	75	1, 150	127, 967	ヘルスケア機器・サービス
HUMANA INC	32	18	601	66, 893	ヘルスケア機器・サービス
ALLERGAN PLC	305	198	3, 703	411, 774	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HMS HOLDINGS CORP	—	276	870	96, 764	ヘルスケア機器・サービス
HCA HEALTHCARE INC	205	111	1, 466	163, 031	ヘルスケア機器・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS	102	55	2, 092	232, 716	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	159	88	860	95, 633	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACADIA HEALTHCARE CO INC	138	172	690	76, 799	ヘルスケア機器・サービス
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	711	575	1, 069	118, 943	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC	205	123	936	104, 187	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PATHEON NV	127	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ENVISION HEALTHCARE CORP	189	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
ZEALAND PHARMA A/S-ADR	107	74	108	12,012	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PORTOLA PHARMACEUTICALS INC	—	64	182	20,286	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ORASURE TECHNOLOGIES INC	—	145	235	26,198	ヘルスケア機器・サービス	
SYNEOS HEALTH INC	—	95	465	51,816	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GLOBAL BLOOD THERAPEUTICS IN	—	159	787	87,620	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HERON THERAPEUTICS INC	—	90	356	39,639	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SPARK THERAPEUTICS INC	—	46	278	31,018	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数	15,450	9,769	75,761	8,424,709	
	銘柄 数 < 比 率 >	45	52	—	< 75.0% >	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
SIEMENS HEALTHINEERS AG	—	36	137	17,755	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株 数	—	36	137	17,755	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 0.2% >	
(ユーロ…フランス)						
ESSILOR INTERNATIONAL	109	62	776	100,424	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株 数	109	62	776	100,424	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.9% >	
(ユーロ…オランダ)						
KONINKLIJKE PHILIPS NV	—	122	464	60,104	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株 数	—	122	464	60,104	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 0.5% >	
(ユーロ…ベルギー)						
UCB SA	263	156	1,238	160,216	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数	263	156	1,238	160,216	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.4% >	
ユ ー ロ 計	株 数	372	377	2,616	338,500	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	4	—	< 3.0% >	
(イギリス)			千イギリスポンド			
ASTRAZENECA PLC	833	476	2,802	400,665	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SMITH & NEPHEW PLC	984	561	771	110,276	ヘルスケア機器・サービス	
HIKMA PHARMACEUTICALS PLC	159	90	172	24,694	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数	1,977	1,128	3,746	535,635	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 4.8% >	
(スイス)			千スイスフラン			
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	130	73	1,777	201,113	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NOVARTIS AG-REG	375	447	3,677	416,156	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TECAN GROUP AG-REG	—	1	23	2,685	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ZUR ROSE GROUP AG	36	22	306	34,683	食品・生活必需品小売り	
小 計	株 数	541	544	5,785	654,639	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	4	—	< 5.8% >	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
GENMAB A/S	89	52	5,573	96,636	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数	89	52	5,573	96,636	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.9% >	
(香港)			千香港ドル			
SINO BIOPHARMACEUTICAL	4,193	2,090	2,111	29,921	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	95	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数	4,288	2,090	2,111	29,921	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 0.3% >	
合 計	株 数	22,720	13,962	—	10,080,042	
	銘柄 数 < 比 率 >	56	65	—	< 89.7% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2018年8月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	10,824,017千円	95.6%
コール・ローン等、その他	498,802	4.4
投資信託財産総額	11,322,819	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (10,546,067千円) の投資信託財産総額 (11,322,819千円) に対する比率は93.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=111.20円	1 ユーロ=129.36円	1 イギリスポンド=142.97円	1 スイスフラン=113.16円
1 デンマーククローネ=17.34円	1 香港ドル=14.17円		

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年8月27日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	11,468,669,303 円
コール・ローン等	234,961,701
株式(評価額)	10,824,017,264
未収入金	399,735,211
未収配当金	9,955,127
(B) 負債	232,613,676
未払金	145,870,410
未払解約金	86,743,209
未払利息	57
(C) 純資産総額(A-B)	11,236,055,627
元本	7,328,600,400
次期繰越損益金	3,907,455,227
(D) 受益権総口数	7,328,600,400口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,332円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 12,264,155,829円  
 期中追加設定元本額 0円  
 期中一部解約元本額 4,935,555,429円  
 また、1口当たり純資産額は、期末15,332円です。

- ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 世界メディカル関連株式オープン 7,328,600,400円

## 【お知らせ】

当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。

(変更前 (旧) <http://www.am.mufig.jp/> → 変更後 (新) <https://www.am.mufig.jp/>)  
 (2018年1月1日)

## ○損益の状況 (2017年8月29日～2018年8月27日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	164,622,923 円
受取配当金	159,578,232
受取利息	198,867
その他収益金	4,869,412
支払利息	△ 23,588
(B) 有価証券売買損益	1,862,885,995
売買益	2,806,070,776
売買損	△ 943,184,781
(C) 保管費用等	△ 5,596,607
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,021,912,311
(E) 前期繰越損益金	3,883,662,381
(F) 解約差損益金	△1,998,119,465
(G) 計(D+E+F)	3,907,455,227
次期繰越損益金(G)	3,907,455,227

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。